



病院長名	奥村 明彦
所在地	〒498-8502 愛知県弥富市前ケ須町南本田 396
交通案内	近鉄急行・JR関西線で名古屋駅より約 15 分／近鉄弥富駅より徒歩約 10 分／JR・名鉄弥富駅より徒歩約 12 分 ／東名阪自動車道 弥富 I.C.より車で約 10 分

## 病院の特徴

当院は愛知県西部の海部医療圏において、80年以上の歴史があります。名古屋通勤圏に位置し、現在 31 科を標榜、540 床の地域基幹病院として、地域の中核病院を担っています。救命救急センター、ドクターカー、ヘリポート、ICU、CCU を備え、救急車受入れ数は年間 約 10,000 件と豊富な症例に恵まれています。また 320 列 CT、3.0 テスラ MRI、手術支援ロボット『da Vinci Si』等も有する高度急性期病院でありながら、がん拠点病院として緩和ケア病棟も有し、老年内科を中心に在宅医療を早くから展開し、地域に根ざした幅広い研修が行われています。(さらに施設面では全面改築が 2016 年 12 月に完了し、) 快適な環境が整っています。

## 研修プログラムの特徴

### <研修プログラム名>

海南病院内科専門研修プログラム

### <研修目標>

主担当医として入院から退院まで可能な範囲で継続的に、診断・治療・教育の流れを通じて、患者の全身状態、社会的背景、療養環境調整をも包括する全人的医療を実践します。専攻医修了までに 70 疾患群、160 症例以上を経験することを目安とし、患者重症度などを加味しながら指導医の判断で、専攻医 1 人あたり 5~10 名程度の入院症例を受け持ちます。

### <研修期間と研修スケジュール>

内科専門医は専門研修 3 年間の研修で育成します。本プログラムでは、下記に示す 2 つを準備しています。いずれのコースも 2 年終了時までに「研修手帳(疾患群項目表)」に定められた 70 疾患群のうち 56 疾患群 160 症例以上を経験し、3 年次に内科 Subspecialty 領域を重点的に研修することを可能とします。

#### ①コース：基幹施設から研修開始

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	呼吸器	総合・血液・膠原病・老年	消化器	循環器	腎臓	糖尿病	内分泌	脳神経				
	JMECC履修、腫瘍内科、緩和内科のローテーション 可、ICT参加にて感染管理履修 可 内科初診、午後診、時間内救急当番、救命救急センター日当直を担当											
2年次	⇒ ① 海南病院での研修 (Subspecialty研修) ① ⇒											
	⇒ ② 連携施設での移動を伴う研修 (Subspecialty研修) ② ⇒											
	内科初診、午後診、時間内救急当番 / Subspecialtyを含む内科外来、救命救急センター日当直を担当											
3年次	⇒ ① 連携施設での移動を伴う研修 (Subspecialty研修) ① ⇒											
	⇒ ② 海南病院での研修 (Subspecialty研修) ② ⇒											
	Subspecialtyを含む内科外来、救命救急センター日当直を担当											

#### ②コース：連携施設から研修開始

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	連携施設での研修											
	基幹施設(海南病院)でのJMECC履修 内科外来、救命外来当直 等を担当											
2年次	⇒ ① 基幹施設(海南病院)での移動を伴う研修 (不足疾患群があれば補充 / Subspecialty研修) ① ⇒											
	⇒ ② 連携施設での研修 (Subspecialty研修) ② ⇒											
	内科初診、午後診、時間内救急当番 / Subspecialtyを含む内科外来、救命救急センター日当直を担当											
3年次	⇒ ① 連携施設での研修 (Subspecialty研修) ① ⇒											
	⇒ ② 基幹施設(海南病院)での移動を伴う研修 (Subspecialty研修) ② ⇒											
	Subspecialtyを含む内科外来、救命救急センター日当直を担当											

## 主な連携施設

### <連携施設>

名古屋大学医学部附属病院、名古屋市立大学病院、愛知医科大学病院、藤田医科大学病院、大垣市民病院、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院、安城更生病院、江南厚生病院、一宮市立市民病院、市立四日市病院、名古屋市立大学医学部附属西部医療センター、名古屋市立大学医学部附属東部医療センター、津島市民病院、大同病院、稲沢厚生病院、知多厚生病院、旭労災病院

### <特別連携施設>

だいでうクリニック、いなべ総合病院

## メッセージ

### 指導医 (副院長 兼 内科プログラム統括者 鈴木 聡)

当院は愛知県西部で最大規模の中核病院として地域の急性期医療を担っています。2016 年 12 月に全面改築し、高機能な病院に生まれ変わりました。患者さんや職員の動線を重視して設計されており、患者さんや働くスタッフにやさしい病院となっています。また、最先端の医療設備がほとんど揃っており、これらの設備を使って最先端のテクニックと知識が習得できます。内科各診療科の指導体制も整っており、Common disease から専門性の高い稀少疾患まで経験でき、将来的な各内科 Subspecialty の習得が可能で、内科を含め、各診療科の根拠が低いことも特徴で、難しい症例などに遭遇した際には、多くの専門科のドクターが気軽に協力してくれて診断や治療に取り組む体制が、当院の風土として根付いています。当院のモットーである「和をもって尊しとなす」という言葉どおりに、つながりを大切にしたい心ある医療を実践しています。



## 募集要項

・採用予定人数	12 人 (令和 5 年度)
・給与/月額	771,707 円 ※手当含む。 令和 5 年度平均実績 ※住居手当・当直回数によって支給額が異なります
・当直回数/月	2 回
・その他	学会研修会補助あり
・応募連絡先	担当者 教育研修課 前田 電話番号 (0567) 65-2511 Eメール sogokyouiku@kainan.jaaikosei.or.jp